

ストップ! 気候変動



NASO &

奈良県地球温暖化防止活動推進センターだより

題字 堀井 桃運

第48号 2021年11月 冬号

発行 特定非営利活動法人
奈良ストップ・温暖化の会(NASO)
〒631-0032 奈良市あやめ池北3-12-27
TEL & FAX 0742-49-6730
Email otoiawase@naso.jp
URL <https://naso.jp/>
発行責任者 理事長 当麻 潔

しと 候変動)



気候変動問題とDX

理事長 当麻 潔

(奈良県地球温暖化防止活動推進センター長)

2021年8月にIPCCが公表した第1作業部会の第6次評価報告書では、「人間の影響が気候システムを温暖化させてきたのは疑う余地もない」と断言し、「向こう数十年に大幅に減少しない限り、21世紀中に地球温暖化は1.5°C及び2°Cを超えることなくCO₂正味ゼロ排出を達成し、他の温室効果ガスも大幅に削減する必要がある」としています。脱炭素社会実現の必要性がより明確になりました。

さて、みなさん、DXってご存知ですか？「デジタルトランスフォーメーション（Digital Transformation : TransをXと略することが多い）」のことです。「デジタル技術によって、人々の生活や仕事をよりよいものに変革すること」を意味しています。脱炭素社会を実現したい。そして経済も成長させたい。この脱炭素と持続可能な経済成長のデカップリングを達成するのにDXが必須だと言われています。

例えば、CO₂をたくさん排出する工場において、AI、ICT、IoTといったデジタル技術の活用で、生産プロセスにおける様々なデータを収集・管理・蓄積し、プロセス改革等での更なる省エネを推進し、またそれらを新たな事業・サービスの創出に活かし、それにより収益向上と脱炭素を両立させることができます。デジタル庁も設立され、産業だけではなく、輸送、通信、エネルギー・ネットワーク、事業所・商業施設、家庭等あらゆる部門でDXが活用され、各部門の脱炭素に貢献していくことでしょう。NASOの活動においても、今後、日常の業務、イベントや環境教育等にDXをどう活用できるのかをみなさんと一緒に検討していきたいと思います。

NASO こんな活動しています

WG(ワーキンググループ)活動紹介



9ワーキンググループ(WG)でNASOの年間活動を展開しています。

※新型感染症拡大防止のため、中止・延期の可能性があります。各自ご確認をお願いします。

奈良市市民環境講座WG

奈良市市民環境講座WGは、テーマである「地球にやさしい暮らし」の実践につながるよう、受講者と一緒に楽しい講座を作ります。「エコキッズ！ならの子ども」講座も実施。メンバー募集中！

[次回会合日] 毎月第2火曜日10:00～

日時：11月9日(火)、12月14日(火)、1月11日(火)、

2月8日(火)、3月8日(火)

場所：NASO事務所

エコ講座WG

教材開発を行っています。講座やイベントでこんなものがあったらいいと思うご意見をお寄せください。3R WGと合同での教材開発を行っています。一緒に教材開発してくださるメンバーも募集中。

毎月例会開催

毎月の会員向けNASO通信で連絡します。

3R WG

「リサイクルは最終手段」を合言葉に、リデュース・リユースの推進活動を行っています。リユース食器の貸し出しと、エコ講座WGと合同での教材開発を行っています。

毎月例会開催

次回会合日は会員向けNASO通信をご参照ください。

自然の恵WG

うだ夢創の里にて自然農の稻作体験教室を開催し、化石燃料に頼らない作業と地産地消を推進します。NASO事務所でも自然農で季節の野菜等を栽培します。

[稻作体験教室の予定]

田植え、草取り、稻刈りをしました。

・11月6日（土）10:00～15:00 粉摺り等

(要申込)

森林保全WG

主に「春日山原始林を未来へつなぐ会」での活動に参加するWGです。原始林の保全や普及啓発活動に取り組んでいます。

[保全活動] 原始林内でのナラ枯れ対策、原始林内の植生調査等

[普及啓発活動] つなぐ会会員向け勉強会の企画・実施、イベントへの出展、市民向け観察会の企画・実施

省エネルギーWG

省エネ・節電実践と、奈良の環境家計簿、COOL CHOICE啓発、各種セミナー等を通じて省エネ普及啓発活動を行っています。ほぼ毎月、月例会合（事務所＆オンライン）を行い、常時4～6名のWGメンバーが参加しています。11月には「奈良の環境家計簿」通信（2021年度版）を発行予定。

[次回会合日]

日時：11月17日（水）14:00～

場所：事務所＆オンライン

自然エネルギーWG

二酸化炭素を出さない、安心・安全で、地産地消のエネルギーである自然（再生可能）エネルギーの普及拡大に向けて活動を行っています。

[次回会合日]

日時：11月8日（月）10:00～11:30

場所：オンライン

交通WG

マイカーからのCO2排出量が全国と比べて多い奈良では、温暖化対策にとって効果的な交通政策。COOL CHOICE啓発活動や、奈良市と連携したモビリティウイーク＆カーフリーダー等の活動を行っています。10月25日は近鉄菖蒲池駅前で啓発活動を行います。

[次回会合日] 毎月例会開催

イベント企画WG

「匠の環、それから」等のNASO主催イベントの企画・実施、他団体主催のイベントの出展等、気候変動対策の効果的な企画をみんなで創り上げ、実施しています。

[次回会合日] 毎月例会開催

日時：11月19日（金）10:00～

場所：NASO事務所＆オンライン

内容：「匠の環、それから」及び

「あつまれECOキッズ！」について

COOL CHOICE チーム

夏季＆秋季の「次世代からの環境メッセージ展＆イマできる賢い選択展」やイベント会場で地球温暖化防止の啓発活動・賛同呼びかけを実施しています。7月、9月に研修会実施。次回は1月の予定です。



春日山原始林だより

コロナの状況下にありながらも、春日山原始林の保全活動は継続して実施中です。また、SDGs を指向した、奈良の新しい観光コンテンツ「SDGs 学び旅」への参画や、春日山原始林アートプロジェクトなど様々な機会で春日山原始林について知る・学ぶ機会を提供しています。

保全活動について

カシノナガキクイムシの発生状況

今年度より、カシナガトラップ設置エリアを変更し、5~9月にかけてカシナガトラップによるカシノナガキクイムシの捕獲による防除作業を実施しました。例年、6月にピークを迎えるカシナガの発生が、今年は7月にずれ込みました。ただ、発生数は7月以降は減少しました。

設置エリアが昨年度と異なるため正確なデータではありませんが、カシノナガキクイムシの大量発生によるナラ枯れ被害は沈静化に向かっていると考えて良いかもしれません。



カシナガトラップ管理の様子

ナンキンハゼの駆除作業

奈良公園では10月に浮雲園地のナンキンハゼの伐採を行いました。春日山でも奈良県による保全事業の一環で、林内のナンキンハゼの伐採が予定されています。つなぐ会では、昨年、奈良県による伐採地の萌芽処理のほか、林内のギャップ地を中心に行なっているナンキンハゼの実生駆除作業を10月より実施予定です。

原始林内での大規模柵の設置

今年度、奈良県により、春日山原始林内に新規の保護柵が設置されました。小さな集水域をぐるりと囲む、これまでよりも大きな規模の保護柵となります。植生の回復にどのような変化が見られるのか、これからが楽しみです。

啓発活動について

SDGs 学び旅でのガイド活動

2020年から奈良商工会議所と奈良教育大などが連携して発足した「新しい学び旅推進協議会」による、SDGs を指向した新しい奈良の学習旅行コンテンツ「SDGs 学び旅」がスタートしています。主に修学旅行の学校を対象に、SDGs に関する講義とフィールドワークを組み合わせたツアーで、つなぐ会は、春日山原始林、奈良公園をフィールドとしたガイドを担当しています。コロナの状況下にもかかわらず、近隣の中学校等からの依頼をいただき、ガイドグループで対応を行なっています。



SDGs学び旅でのガイド

春日山原始林アートプロジェクト 2021

滝坂の道、首切り地蔵休憩所にあった樹齢600年の大杉の端材を活かしてアート作品を制作・展示するアートプロジェクトを今年は京都・奈良で実施しています。初めての京都での開催では、近くにあるけれどあまりよく知らない春日山原始林について知っていただく機会として、たくさんの方に春日山原始林の魅力をお伝えする機会となりました。